

イノベーション・インデックス・AI

【運用報告書(全体版)】

(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

第 **6** 期
決算日 2024年6月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド 世界の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資します。 ■STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年6月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

イノベーション・インデックス・A I

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)	株式組入 比	投資信託 組入率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	百万円
2期 (2020年6月22日)	12,299	0	31.9	126.91	34.1	85.8	862
3期 (2021年6月21日)	18,910	0	53.8	197.78	55.8	85.2	1,826
4期 (2022年6月20日)	16,876	0	△10.8	175.57	△11.2	86.3	2,597
5期 (2023年6月20日)	24,886	0	47.5	262.83	49.7	84.1	4,317
6期 (2024年6月20日)	38,260	0	53.7	410.23	56.1	89.4	12,596

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に関する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証券組入率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2023年6月20日	円 24,886	% —	262.83	% —	% 84.1	% 8.0
6月末	24,724	△ 0.7	260.84	△ 0.8	87.2	8.9
7月末	25,576	2.8	270.32	2.8	87.6	8.8
8月末	25,898	4.1	273.92	4.2	88.2	9.5
9月末	25,478	2.4	269.22	2.4	88.7	8.3
10月末	24,629	△ 1.0	259.92	△ 1.1	89.0	8.8
11月末	27,545	10.7	291.81	11.0	89.1	8.7
12月末	28,186	13.3	299.41	13.9	88.6	8.3
2024年1月末	30,836	23.9	328.41	24.9	87.7	8.1
2月末	33,135	33.1	353.16	34.4	88.1	7.9
3月末	34,638	39.2	370.22	40.9	85.3	8.3
4月末	34,064	36.9	363.78	38.4	89.5	8.6
5月末	36,092	45.0	386.34	47.0	89.4	8.2
(期末) 2024年6月20日	38,260	53.7	410.23	56.1	89.4	8.0

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	24,886円
期末	38,260円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+53.7% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、STOX XグローバルA Iインデックス(ネット・リターン、円換算ベース)です。

※STOX Xリミテッド(スイス、ツーク)(以下「STOX X社」)は、STOX XグローバルA Iインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOX X社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOX XグローバルA Iインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、(過失の有無を問わず)いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含まれますが、これらに限定されません。STOX X社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

基準価額の主な変動要因(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の企業の中から、A I 関連企業の株式に投資し、S T O X X グローバルA I インデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。



A I とは

Artificial Intelligenceの略で、日本語では人工知能といわれ、人間のように自ら学び発達していくコンピューター・プログラムをさします。

上昇要因

- A I 技術に関わる成長期待からテクノロジー関連銘柄への物色が継続したほか、底堅い景気を背景に業績の上方修正が続き、株価が上昇したこと
- F R B (米連邦準備制度理事会)の利下げ期待とともに米国の長期金利(10年国債利回り)が低下する局面があったこと
- 日米において金融政策の方向性の違いが意識されたことなどにより、米ドルが円に対して上昇したこと

投資環境について(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

米国株式市場は、上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から10月にかけては、格付け会社による米国債の格下げや雇用統計など底堅い景気指標などをきっかけとした長期金利(10年国債利回り)の上昇が重石となり、一進一退の動きとなりました。また、中国の不動産大手のデフォルト(債務不履行)観測、中東でパレスチナの武装勢力(ハマス)がイスラエルを攻撃したことによる地政学リスクの高まりも投資家心理の圧迫となりました。11月から年末にかけては、米国の利下げ期待拡大により長期金利が低下したことで、生成A I 関連などテクノロジー銘柄を中心に上昇しました。

年明けは、米国の良好な経済指標を背景に景気がソフトランディング(軟着陸)するとの見方が強まったことや、生成A I 関連銘柄の成長が期待されたことから、2024年3月末まで上昇しました。その後、インフレ圧力の強さを背景に米国の利下げ期待が後退したことや、ウクライナや中東情勢など地政学リスクが意識され一旦下落したものの、期末にかけては、A I 向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して再

度上昇しました。

為替市場

期末の米ドル円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初から11月中旬にかけては、米国で総じて堅調な経済指標が続く中、F R Bの利上げ継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識され、円安が進みました。年末にかけては、日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

1月から期末にかけては、米国の堅調な経済指標と物価指標が意識され、F R Bの利下げ観測が後退する一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。日銀は3月にマイナス金利を解除したものの、緩和的な金融政策が維持されるとの思惑から、米ドル安・円高局面は一時的にとどまりました。

ポートフォリオについて (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

当ファンド

期を通じて主要投資対象である「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れました。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

●株式組入比率

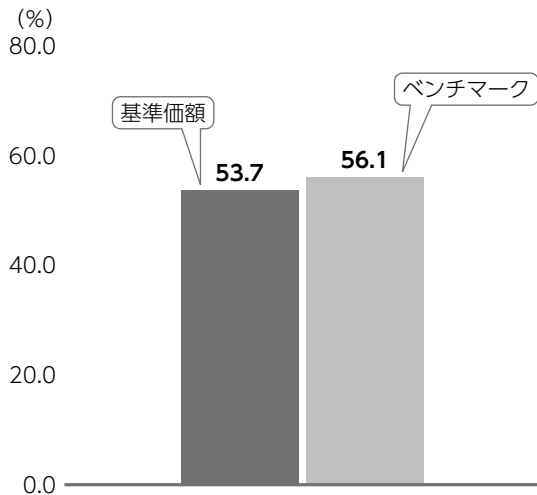
STOXXグローバルA Iインデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指し、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金移動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離)の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス(投資配分比率の調整)に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

ベンチマークとの差異について(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドはS T O X X グローバルA I イ
ンデックス(ネット・リターン、円換算ベ
ース)をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマーク
の騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+53.7%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率+56.1%
を2.4%下方乖離しました。

下方乖離要因

- 現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコスト、信託報酬が生じたこと

分配金について(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第6期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	28,260

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

引き続き、STOX X グローバル A I イ

ンデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。

また、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)を高位に保つことを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

- デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年9月15日)

1万口当たりの費用明細(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	241円	0.819%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は29,457円です。
(投信会社)	(120)	(0.407)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(113)	(0.385)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(8)	(0.027)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	19	0.066	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(19)	(0.064)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.004)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	19	0.064	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
(保管費用)	(17)	(0.056)	
(監査費用)	(2)	(0.007)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	281	0.953	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

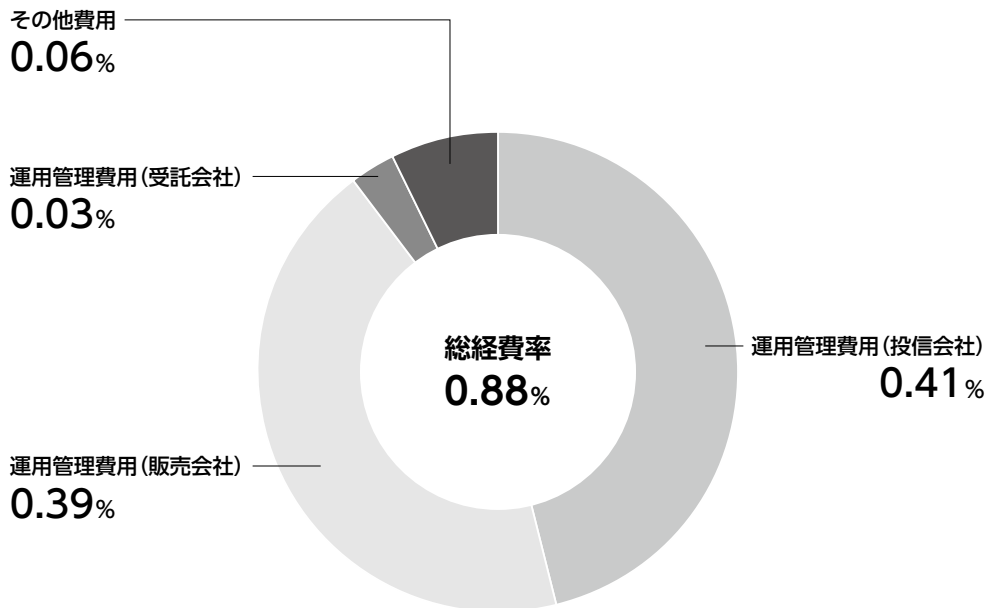
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.88%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	千口 1,649,029	千円 5,314,748	千口 171,414	千円 548,739

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

項 目	当 期
	イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,077,568千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,281,116千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.12

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

イノベーション・インデックス・A I

当期中における利害関係人との取引等はありません。

イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 5,941	百万円 4	% 0.1	百万円 1,136	百万円 -	% -

※平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

イノベーション・インデックス・A I

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

イノベーション・インデックス・A I

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	4,571千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	3千円
(c) (b) / (a)	0.1%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年6月20日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	口 数
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	1,672,333	千口	3,149,948	千口
			12,635,388	千円

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドの期末の受益権総口数は3,149,948,485口です。

■ 投資信託財産の構成

(2024年6月20日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	12,635,388	99.1%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	120,733	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	12,756,122	100.0

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（12,598,171千円）の投資信託財産総額（12,659,589千円）に対する比率は99.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.16円、1オーストラリア・ドル=105.56円、1香港・ドル=20.26円、1台湾・ドル=4.886円、1スイス・フラン=178.85円、1ノルウェー・クローネ=14.97円、100韓国・ウォン=11.46円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年6月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	12,756,122,023円
コール・ローン等	96,746,704
イノベーション・インデックス・A I マザーファンド(評価額)	12,635,388,357
未 収 入 金	23,986,962
(B) 負 債	160,097,173
未 払 解 約 金	120,720,702
未 払 信 託 報 酬	39,061,940
そ の 他 未 払 費 用	314,531
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	12,596,024,850
元 本	3,292,174,687
次 期 繰 越 損 益 金	9,303,850,163
(D) 受 益 権 総 口 数	3,292,174,687口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	38,260円

※当期における期首元本額1,735,126,425円、期中追加設定元本額2,628,155,755円、期中一部解約元本額1,071,107,493円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年6月21日 至2024年6月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,551円
受 取 利 息	4,541
支 払 利 息	△ 2,990
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,075,191,886
売 買 損 益	3,541,522,404
売 買 損 益	△ 466,330,518
(C) 信 託 報 酬 等	△ 59,511,095
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	3,015,682,342
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	739,833,766
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,548,334,055
(配 当 等 相 当 額)	(2,921,340,725)
(売 買 損 益 相 当 額)	(2,626,993,330)
(G) 合 計(D + E + F)	9,303,850,163
次 期 繰 越 損 益 金(G)	9,303,850,163
追 加 信 託 差 損 益 金	5,548,334,055
(配 当 等 相 当 額)	(2,925,317,708)
(売 買 損 益 相 当 額)	(2,623,016,347)
分 配 準 備 積 立 金	3,755,516,108

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	48,337,117円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,967,345,225
(c) 収益調整金	5,548,334,055
(d) 分配準備積立金	739,833,766
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	9,303,850,163
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	28,260.50
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

イノベーション・インデックス・AIマザーファンド

第6期（2023年6月21日から2024年6月20日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	■主として世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。 なお、預託証書（DR）、株価指数先物取引、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証書 組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
2期（2020年6月22日）	円	%		%	%	%	百万円
3期（2021年6月21日）	12,498	32.9	126.91	34.1	85.5	8.5	865
4期（2022年6月20日）	19,358	54.9	197.78	55.8	84.9	10.6	1,832
5期（2023年6月20日）	17,427	△10.0	175.57	△11.2	86.0	9.9	2,609
6期（2024年6月20日）	25,898	48.6	262.83	49.7	83.8	8.0	4,331
	40,113	54.9	410.23	56.1	89.1	8.0	12,635

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に関する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入 率	投資信託 証券組入 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 6月20日	円 25,898	% —	262.83	% —	% 83.8	% 8.0
6月末	25,736	△ 0.6	260.84	△ 0.8	87.2	8.9
7月末	26,640	2.9	270.32	2.8	87.5	8.8
8月末	26,994	4.2	273.92	4.2	88.1	9.4
9月末	26,574	2.6	269.22	2.4	88.5	8.3
10月末	25,710	△ 0.7	259.92	△ 1.1	88.8	8.8
11月末	28,764	11.1	291.81	11.0	88.8	8.7
12月末	29,450	13.7	299.41	13.9	88.6	8.3
2024年 1月末	32,241	24.5	328.41	24.9	87.6	8.1
2月末	34,665	33.9	353.16	34.4	88.0	7.9
3月末	36,258	40.0	370.22	40.9	85.1	8.2
4月末	35,684	37.8	363.78	38.4	89.3	8.5
5月末	37,829	46.1	386.34	47.0	89.2	8.2
(期 末) 2024年 6月20日	40,113	54.9	410.23	56.1	89.1	8.0

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年6月21日から2024年6月20日まで）

基準価額等の推移



期首	25,898円
期末	40,113円
騰落率	+54.9%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、STOX XグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）です。
 ※STOX Xリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOX X社」）は、STOX XグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOX X社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOX XグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOX X社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年6月21日から2024年6月20日まで）

当ファンドは、世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資し、STOX XグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・ AI技術に関わる成長期待からテクノロジー関連銘柄への物色が継続したほか、底堅い景気を背景に業績の上方修正が続き、株価が上昇したこと
- ・ FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ期待とともに米国の長期金利（10年国債利回り）が低下する局面があったこと
- ・ 日米において金融政策の方向性の違いが意識されたことなどにより、米ドルが円に対して上昇したこと

▶ 投資環境について（2023年6月21日から2024年6月20日まで）

米国株式市場は、上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から10月にかけては、格付け会社による米国債の格下げや雇用統計など底堅い景気指標などをきっかけとした長期金利（10年国債利回り）の上昇が重石となり、一進一退の動きとなりました。また、中国の不動産大手のデフォルト（債務不履行）観測、中東でパレスチナの武装勢力（ハマス）がイスラエルを攻撃したことによる地政学リスクの高まりも投資家心理の圧迫となりました。11月から年末にかけては、米国の利下げ期待拡大により長期金利が低下したことで、生成A I 関連などテクノロジー銘柄を中心に上昇しました。

年明けは、米国の良好な経済指標を背景に景気がソフトランディング（軟着陸）するとの見方が強まったことや、生成A I 関連銘柄の成長が期待されたことから、2024年3月末まで上昇しました。その後、インフレ圧力の強さを背景に米国の利下げ期待が後退したことや、ウクライナや中東情勢など地政学リスクが意識され一旦下落したものの、期末にかけては、A I 向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して再度上昇しました。

為替市場

期末の米ドル円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初から11月中旬にかけては、米国で総じて堅調な経済指標が続く中、F R Bの利上げ継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識され、円安が進みました。年末にかけては、日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

1月から期末にかけては、米国の堅調な経済指標と物価指標が意識され、F R Bの利下げ観測が後退する一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。日銀は3月にマイナス金利を解除したものの、緩和的な金融政策が維持されるとの思惑から、米ドル安・円高局面は一時的にとどまりました。

▶ ポートフォリオについて (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

株式組入比率

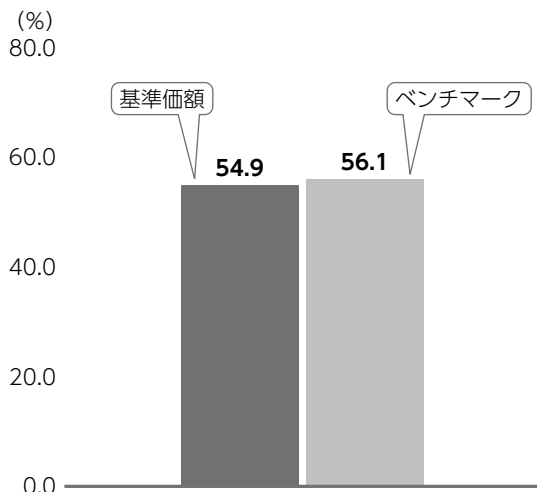
STOXXグローバルA I インデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指し、株式組入比率（上場投資信託証券を含む）は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金移動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー（ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離）の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス（投資配分比率の調整）に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドはSTOXXグローバルA I インデックス（ネット・リターン、円換算ベース）をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+54.9%となり、ベンチマークの騰落率+56.1%を1.2%下方乖離しました。

下方乖離要因

・現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコストが生じたこと

2 今後の運用方針

引き続き、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。

また、株式組入比率（上場投資信託証券を含む）を高位に保つことを基本とします。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年6月21日から2024年6月20日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	20円 (20) (1)	0.066% (0.064) (0.002)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (1) (0)	0.004 (0.004) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	17 (17) (0)	0.057 (0.056) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	39	0.126	

期中の平均基準価額は30,782円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 10.9	千円 52,705	千株 -	千円 -
外国	ア メ リ カ	百株 3,881.74 (375.67)	千アメリカ・ドル 35,383 (△ 2,384)	百株 624.13	千アメリカ・ドル 7,457
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 429.29	千オーストラリア・ドル 1,623	百株 -	千オーストラリア・ドル -
	香 港	百株 2,680.5	千香港・ドル 10,563	百株 23	千香港・ドル 17
	台 湾	百株 1,532	千台湾・ドル 40,812	百株 290	千台湾・ドル 3,132
国	ス イ ス	百株 37.18 (-)	千スイス・フラン 62 (△ 2)	百株 -	千スイス・フラン -

※金額は受渡し代金。

※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	ア メ リ カ		口 千アメリカ・ドル		口 千アメリカ・ドル
	EQUINIX INC	2,251	1,845	-	-
	DIGITAL REALTY TRUST INC	13,124	1,786	1,571	201

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,077,568千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,281,116千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.12

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年6月21日から2024年6月20日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A		うち利害関係人 との取引状況D	D C	
株 式	百万円 5,941	百万円 4	% 0.1	百万円 1,136	百万円 -	% -

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	4,571千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	3千円
(c) (b)／(a)	0.1%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年6月21日から2024年6月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年6月20日現在)

(1) 国内株式

銘柄	株数	期首(前期末)	期末	
		株数	株数	評価額
情報・通信業 (100.0%)		千株	千株	千円
ラクス	—	—	7.7	14,907
日本オラクル	—	—	3.2	37,584
合計	株数・金額 銘柄数比率	千株 —	千株 10.9	千円 52,491
		—	2銘柄	<0.4%>

※銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	期末		業種等
		株数	株数	評価額	
				外貨建金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MAXLINEAR INC	22.18	49.31	92	14,685	半導体・半導体製造装置
MICROSTRATEGY INC-CL A	5.76	17.5	2,571	406,708	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	90.39	200.7	938	148,492	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TERADATA CORP	53.59	114.17	375	59,462	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL A	173.54	460.07	8,055	1,274,036	メディア・娯楽
SPLUNK INC	80.16	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	70.09	156.81	941	148,880	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	80.11	120.67	6,027	953,285	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	68.42	206.46	2,634	416,661	ソフトウェア・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	199.7	408.66	2,988	472,730	半導体・半導体製造装置
NETAPP INC	77.75	167.02	2,149	339,998	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROVISION INC	92.17	216.28	19	3,044	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOX INC - CLASS A	75.4	168.3	430	68,089	ソフトウェア・サービス
YEXT INC	59.49	131.25	65	10,358	ソフトウェア・サービス
WESTERN DIGITAL CORP	167.02	378.1	3,033	479,777	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NVIDIA CORP	55.04	667.4	9,048	1,431,128	半導体・半導体製造装置
ORACLE CORP	110.93	303.63	4,391	694,591	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	98.52	164.77	2,547	402,966	半導体・半導体製造装置
COGENT COMMUNICATIONS HOLDIN	22.76	51.33	274	43,392	電気通信サービス
INTEL CORP	374.8	753.47	2,307	365,014	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	65.17	151.15	6,746	1,067,015	ソフトウェア・サービス
ALTERYX INC - CLASS A	32.09	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PIINTEREST INC- CLASS A	311.21	694.31	3,070	485,588	メディア・娯楽
RADNET INC	25.1	65.68	383	60,592	ヘルスケア機器・サービス

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

銘柄	株数	期		末		業種等
		期首(前期末)	期	価額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
PURE STORAGE INC-CLASS A	97.61	223.26	1,525	241,349	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GENIUS SPORTS LTD	60.76	133.37	68	10,884	消費者サービス	
ELASTIC NV	37.25	85.67	942	149,004	ソフトウェア・サービス	
WEIBO CORP-SPON ADR	41.59	—	—	—	メディア・娯楽	
NANO-X IMAGING LTD	27.69	64.79	46	7,408	ヘルスケア機器・サービス	
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	108.27	244.36	2,589	409,629	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KINGSOFT CLOUD HOLDINGS-ADR	56.67	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AMBARELLA INC	20.66	46.94	258	40,958	半導体・半導体製造装置	
CHINDATA GROUP HOLDINGS-ADR	86.01	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
CLARIVATE PLC	170	305.75	162	25,726	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	3,117.9 34銘柄	6,751.18 29銘柄	64,690 —	10,231,463 〈81.0%〉	
(オーストラリア)						
NEXTDC LTD	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	ソフトウェア・サービス	
XERO LTD	269.32	607.15	1,086	114,722	ソフトウェア・サービス	
	73.81	165.27	2,163	228,331	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	343.13 2銘柄	772.42 2銘柄	3,249 —	343,054 〈2.7%〉	
(香港)						
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	百株	百株	千香港・ドル	千円	ソフトウェア・サービス	
BAIDU INC-CLASS A	1,110	2,610	2,059	41,721	メディア・娯楽	
GDS HOLDINGS LTD-CL A	659	1,469.5	13,291	269,288	ソフトウェア・サービス	
	344	691	595	12,067	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	2,113 3銘柄	4,770.5 3銘柄	15,946 —	323,077 〈2.6%〉	
(台湾)						
ALCHIP TECHNOLOGIES LTD	百株	百株	千台湾・ドル	千円	半導体・半導体製造装置	
MACRONIX INTERNATIONAL CO	34	85	23,715	115,888	半導体・半導体製造装置	
GLOBAL UNICHIP CORP	940	1,780	4,814	23,528	半導体・半導体製造装置	
FARADAY TECHNOLOGY CORP	34	79	12,758	62,346	半導体・半導体製造装置	
ELITE SEMICONDUCTOR MICROELE	100	246	8,019	39,189	半導体・半導体製造装置	
ASMEDIA TECHNOLOGY INC	160	300	2,883	14,088	半導体・半導体製造装置	
	11	31	7,331	35,826	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	1,279 6銘柄	2,521 6銘柄	59,522 —	290,868 〈2.3%〉	
(スイス)						
SOFTWAREONE HOLDING AG	百株	百株	千スイス・フラン	千円	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
	31.58	68.76	117	20,930		
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	31.58 1銘柄	68.76 1銘柄	117 —	20,930 〈0.2%〉	
合計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	6,884.61 46銘柄	14,883.86 41銘柄	— —	11,209,394 〈88.7%〉	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%	
EQUINIX INC	1,589	3,840	2,971	469,979	3.7	
DIGITAL REALTY TRUST INC	11,408	22,961	3,434	543,128	4.3	
小 計	口 数 ・ 金 額	12,997	26,801	6,405	1,013,108	8.0
	銘 柄 数 <比 率>	2銘柄	2銘柄		<8.0%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	12,997	26,801	—	1,013,108	8.0
	銘 柄 数 <比 率>	2銘柄	2銘柄		<8.0%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年6月20日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
	11,261,885	89.0
投 資 証 券	1,013,108	8.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	384,595	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	12,659,589	100.0

※期末における外貨建資産（12,598,171千円）の投資信託財産総額（12,659,589千円）に対する比率は99.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.16円、1オーストラリア・ドル=105.56円、1香港・ドル=20.26円、1台湾・ドル=4.886円、1スイス・フラン=178.85円、1ノルウェー・クローネ=14.97円、100韓国・ウォン=11.46円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年6月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	12,718,589,999円
コール・ローン等	376,415,980
株式(評価額)	11,261,885,913
投資証券(評価額)	1,013,108,551
未収入金	59,000,000
未収配当金	8,179,555
(B) 負 債	83,080,841
未払金	59,093,879
未払解約金	23,986,962
(C) 純資産総額(A-B)	12,635,509,158
元 本	3,149,948,485
次期繰越損益金	9,485,560,673
(D) 受益権総口数	3,149,948,485口
1万口当たり基準価額(C/D)	40,113円

※当期における期首元本額1,672,333,202円、期中追加設定元本額1,649,029,766円、期中一部解約元本額171,414,483円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、イノベーション・インデックス・A I 3,149,948,485円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年6月21日 至2024年6月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	51,106,479円
受 取 配 当 金	48,115,385
受 取 利 息	2,999,657
支 払 利 息	△ 8,563
(B) 有価証券売買損益	3,491,267,308
売 買 益	4,068,844,065
売 買 損	△ 577,576,757
(C) そ の 他 費 用 等	△ 3,949,202
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,538,424,585
(E) 前期繰越損益金	2,658,743,178
(F) 解約差損益金	△ 377,325,406
(G) 追加信託差損益金	3,665,718,316
(H) 合 計(D+E+F+G)	9,485,560,673
次期繰越損益金(H)	9,485,560,673

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。